



中西便り

発行者： 校長 鈴木 均

中川西中 Tel 045-912-1270

<学校教育目標>

自主と貢献 対話と融和 健康と思いやり

～ 一人ひとりが自分に適した生き方を実現する力がもてる子を育てます ～

- ・よりよい生き方を創るため、自ら学び、考える力を育てます。(知)
- ・豊かなかかわりを通して、互いに認め合い、育み合う心を育てます。(徳)
- ・全ての生命を大切にすると健やかな体を育てます。(体)
- ・社会の一員として貢献できる態度を育てます。(公)
- ・様々な人々とのコミュニケーションを通じてグローバルな視野を育てます。(開)

「ふつう」

校長 鈴木 均

先日、武田 緑さん(NPO 法人 School Voice project 理事兼事務局長)の講演を聞きました。その中で「DE&Iの視点で”ふつう”を見直す」ということが話されていました。「DE&I」とは、Diversity(ダイバーシティ:多様性)、Equity(エクイティ:公平性)、Inclusion(インクルージョン:包括・受容)の頭文字であり、一言で説明すると「それぞれの違い(多様性)を認め、誰もが公平(エクイティ)に力を発揮できるよう、互いを受け入れ生かし合う(インクルージョン)、つまりみんな違ってみんないい」ということです。

この講演の中で心に残っているのは

「多様性とはいろいろなふつうがあること」で「ふつう」は人それぞれで、どの「ふつう」間違えではない。しかし「世の中のふつう」が存在する。例えば右利きの人が右手で字を書いたり、ボールを投げたりすることはふつうで、左利きの人は同じことを左手でするこれもふつうです。しかし、今の世の中はどうでしょう。例えば地下鉄の自動改札はタッチするのは右側、はさみは右手で使いやすくなっています。多くのものが右利きの人向きになっています。あのガチャガチャも左利きの人は回しにくくなっています。このように、みんな違ってみんないいとは言いますが実際には特定の人にとっては有利で生きやすく、特定の人にとっては不利で生きにくい場合が存在しています。その人の「ふつう」が世の中の「ふつう」とずれてしまっています。「世の中のふつう」がある人にとっては壁(バリア)となっていることがある。誰もが過ごしやすい世の中にするには、この壁(バリア)を取り除く必要があります。もっと進んで、初めから壁(バリア)のない世の中にするのをみんなで考えていきましょう。

ということでした。

皆さんも一度考えてみてください。「自分のふつう」=「みんなのふつう」でしょうか。「親のふつう」と「子どものふつう」に、ずれはないでしょうか。「生徒のふつう」と「学校や先生のふつう」はどうなのか。「ふつう」に擦れがあることで、せいかつしにくくなったり、もしかするとトラブルを起こしてしまったりすることがあるかもしれません。それぞれが今のふつうを考え直す、アップデートする、必要があるのかもしれません。

DE&I(みんな違ってみんないい)の視点で「ふつう」を見直すことが「誰もが」「安心して」「豊かに」生活できる学校や世の中に近づく一歩かもしれません。

生徒総会

6月27日(金)に生徒総会を実施しました。生徒総会は、生徒会活動の最高議決機関であり、全校生徒が学校での自治意識を高め、民主主義の方法・原理を理解することが目的となる場です。全校生徒が体育館に集まり、実施されました。

「よりよい中川西中学校を、生徒みんなでつくっていきましょう」という生徒会長の挨拶から始まり、生徒会本部役員、委員長、議長団によって運営されました。各委員会の活動計画、予算案などの提案、質疑応答の時間がありました。議長団の円滑な進行により、議事がスムーズに進んでいました。その後、生徒会本部から活動報告がありました。

質問者は各学年から数名選出され、お金の使い道や活動内容についてなど様々な質問が出されました。委員長や役員は質問に対して堂々と分かりやすく回答する姿がみられ、準備を重ねてきたことが伝わりました。各委員会での準備は4月から行われ、協議されてきました。生徒総会によって、一人ひとりが中川西中学校生徒会の一員であることを自覚し、学校生活を振り返り、協議することで、自分たちで充実した学校生活をつくるきっかけになったと思います。



進路説明会

6月4日、3年生の保護者を対象に第一回進路説明会を開催しました。当日はたくさんの保護者の皆さまにご来校いただき、ありがとうございました。各教室にてテレビで資料を映しながら、放送での説明を行いました。学校選びは、パンフレットや Web サイトだけでは分からない部分も多いため、説明会やオープンスクールなど実際に足を運んで自分に適する学校を選んでほしいと思います。ご家庭でお子さまと進路について話し合う時間を大切にしてくださいましたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

学校・家庭・地域連携事業 総会

今年度の総会が6月26日に開催されました。学校・家庭・地域連携事業は、中川西中学校区内の学校・家庭及び地域が連携し、児童・生徒の健全育成を図るために協力していくものです。小中学校の教職員とPTA、自治会・町内会、市青少年指導員、市スポーツ推進委員、区保護司、市民生委員、区少年補導員、その他区役所やSC等の関係機関の皆さんで構成されています。

近年は、主に夏休み期間の祭礼パトロール、PTAによるコスモス祭のバザーや模擬店、中川西中学校区の各学校での環境美化活動、PTA主催の「多様な進路セミナー」、新入生を対象とした「中川西中学校SS体験プログラム」、式典や学校行事での来賓招待等を行っています。

今年度の総会では、冒頭に生徒主体で行っているいじめの未然防止に係る取組、「横浜子ども会議」に関して、本校生徒会本部役員の生徒より説明がありました。全校生徒にアンケートを実施する中で、「いじめ」問題に関して全校で取り組んでいくための様々なアプローチを模索しております。中川西中学校ブロックをあげての取組となっております。「いじめ」問題は時に学校だけで対処することが困難な場合があります。我々大人が、家庭・地域との連携を密に図っていく中で、誰もが安心して生活を送ることができる環境を整えていきたいと思っております。

「まちの絆を深める運動」として行っている標語とポスターの作成においては、地域の掲示板等をご活用いただき、地域で一つになって活動をしています。昨年度は「挨拶」をテーマに募集しました。今年度は「感謝の気持ち」をテーマに実施する予定です。今年度も、中川西中学校区の「まちの絆」を深めていく取組を行っていきますので、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。



エアコンのフィルター清掃

5月31日(日)に、おやじの会とボランティア同好会によって、校内のエアコンフィルター清掃が行われました。夏至を迎え、本格的な夏の到来を控える中、綺麗な状態のエアコンがいつでも稼働できる状態になりました。日曜日の午前中という時間の中、中西で過ごす皆さんのためにお力添えをいただいたことに改めて感謝申し上げます。



令和8 年度		7 月 行事予定表				横浜市立中川西中学校	
月/日	曜	時 程	朝	昼 食	清 掃	部 活	生徒関係・活動・保護者・PTA・地域
7/1	水	○	○	○	簡	○	専門委員会14: 50
7/2	木	○	委	○	簡	○	特設委員会15: 50
7/3	金	○	委	○	普	○	
7/4	土						
7/5	日						
7/6	月	△	×	○	簡	○	三者面談① 都筑区個別交流会(午前中、体育館)
7/7	火	△	×	○	簡	○	三者面談②
7/8	水	△	×	○	簡	○	三者面談③
7/9	木	△	×	○	簡	○	三者面談④
7/10	金	△	×	○	簡	○	三者面談⑤
7/11	土						
7/12	日						
7/13	月	○	○	○	簡	朝○ ×	教科相談
7/14	火	○	○	○	簡	○	
7/15	水	○	○	○	簡	○	中央委員会14: 50
7/16	木	○	委	○	大	○	大掃除
7/17	金	特	×	×	×	朝○ 再	終業式 部活動再登校15: 40
7/18	土						
7/19	日						ワイワイまつり
7/20	月						
7/21	火						
7/22	水						
7/23	木						
7/24	金						
7/25	土						
7/26	日						
7/27	月						
7/28	火						
7/29	水						
7/30	木						
7/31	金						

総下校 18:00 (活動終了は17:45)

SNSトラブル等について

1学期も終わりが近づいてきました。新たな人間関係が作られ、級友等との関係が近づいてくる中で、トラブルも多くなってきています。

特に、相手の顔が見えないSNSでのトラブルを防ぐためには「相手のことを想像する力」が必要です。ここまでなら言っても良い「だろう」、あの人ならこういう風な関わりをもって大丈夫「だろう」という自分本位な考え方はトラブルに発展しやすいです。もしかしたら相手を傷つける「かもしれない」ということを念頭において、先を見通した言動を心がけていきましょう。スマートフォン等の使い方について保護者の方と相談してください。

中学生同士のお金の貸し借り等のやり取りは市全体で禁止されています。あわせて確認をお願いします。

各種相談窓口について

○セクシャルハラスメント等 ご相談窓口

・担当:保健室(養護教諭) 福村 育子・山口 久美子
 スクールカウンセラー 榎 郁美・山下 由紀子
 スクールソーシャルワーカー 杉本 純子
 生徒指導専任教諭 菅沼 大祐

○その他 学校でのご相談窓口

・担当:副校長 三宅 智恵 **045-912-1270**

○横浜市教育総合相談センターでのご相談

・一般教育相談(小・中学生の子どもに関する相談)

045-624-9414

・学校生活あんしんダイヤル **045-624-9081**

○都筑区子ども家庭支援相談 **045-948-2349**

○よこはまこども・若者相談室

LINE アカウント(QR コード)



心のなんでも相談日のご案内

○中川西中学校 スクールカウンセラー(SC)

□来校日 原則毎週火、水曜日

火曜日(榎 SC) 7月7/14日

水曜日(山下 SC) 7月/1/8/15日

※ご利用の際は下記番号から予約をしてください。

※昨年度より継続してカウンセリングをしている

場合は、SC を変更しないことを推奨します。

※SSW(スクールソーシャルワーカー)も毎月来校しています。

□相談時間 10時~17時

□場所 本校A棟1F

教育相談室(保健室となり)

□相談日のみ直通電話 **045-911-9671**

中学校電話番号 **045-912-1270**